

# 日野自動車とTRATON 電動化領域で協業開始

日野自動車株式会社(以下、日野)は3月24日付けで、欧州のトラック・バスの大手グループであるTRATON SE(以下、TRATON. トラトン或いはトレイトンと発音)と電動化領域において、具体的な協業の開始を発表した。

日野とTRATONは2018年に戦略的な業務提携で合意していたが、今回の発表は2年間の準備期間を経て電動化に焦点を絞って提携関係を加速させる大きな節目になるだろう。

両社は、夫々の企業の枠を超えて電動商用車の実用化をさらに加速してゆきTRATONくために、商用車における電動プラットフォームおよび電動化コンポーネントの一括企画を共同で推進する。これにより、プラットフォームおよびコンポーネントの共用や開発分担が可能となり、両社の強みを最大限に活用して効率的かつ迅速に技術開発を進めることができる。両社で一括企画する電動プラットフォームは、小型から大型までのトラック・バスといった幅広い車種への適用を想定しており、日野は強みのある小型から、

TRATONは同じく大型から製品開発に採用し、お客様に最適な商品をより早くご提供するとしている。

なお、別項にあるとおり、日野はトヨタ自動車株式会社との間で燃料電池による大型トラックの電動化(FCV)に共同で取り組むことを3月23日に発表している。立て続けに今回の発表が行われた結果、FCVの開発と普及にも強力な国際的枠組みが働くことになるだろう。今後の動きに目が離せないニュースだ。



日野自動車とTRATONはアライアンスボードにおいてすでに合意している



「人とくるまのテクノロジー」に出展された小型EV商用車のプラットフォーム原寸モデル



日野の電動プラットフォームをベースにしたEV商用車のイメージ図

TRATONの動き(同社HPより。作表編集部)

| 西暦   | 記事   |
|------|--|
| 2006 | フォルクワーゲン社(Volkswagen AG。以下、VW・AG)が独マン社(MAN SE。以下、MAN・SE)への出資比率を15%から30%へ引き上げ。            |
| 2008 | VW・AGが瑞スカニア社(SCANIA AB)への出資比率を68.8%へ引き上げ。  |
| 2009 | VW・AGが自社のバス製造部門をMAN・SEへ譲渡。   |
| 2012 | VW・AGがMAN・SEへの出資比率を75.03%へ引き上げ。  |
| 2013 | VW・AGがフォルクワーゲン・トラック&バス部門の代表権と損益をMAN・SEへ移行することにつき合意。                                      |
| 2014 | VW・AGがSCANIA ABの全株式とMAN・SEが保有するSCANIA ABの持ち株を含めて取得。                                      |
| 2015 | VW・AGがVolkswagen Truck & Bus GmbHを設立、影響下にあるブランド(MAN, SCANIA, Volkswagen Bus)の一元的管理態勢を確立。 |
| 2016 | Volkswagen Truck & Bus GmbHが交通全領域に関わるデジタルソリューションをRIOというブランド名で表記することを発表。                  |
| 2017 | Volkswagen Truck & Bus GmbHが米ナビスター社の株式16.6%を取得。両社は戦略的提携で合意。                              |
| 2018 | Volkswagen Truck & Bus GmbHと日野自動車は戦略的提携関係に入ることを発表。                                       |
| 2018 | Volkswagen Truck & Bus GmbHは名称をTRATONグループとする。  |
| 2019 | TRATONは中国重機社との戦略的提携関係の強化を発表。   |
| 2019 | TRATONは株式の上場を行う。   |